

第15回人間サイズのまちづくり賞 知事賞表彰対象

部門	番号	件名(所在地)	表彰対象者	
			理由	
まちなみ建築部門	1	ジェームス邸 (神戸市垂水区塩屋町)	(事業主) 株式会社ノバレーゼ (設計者) 株式会社竹中工務店 (施工者) 同上	
		 	解体の危機にあった近代洋風建築物を既存の景観に配慮しつつ改修を行い、バンケット・チャペルを新築。邸宅と一体でウエディング施設として再生することで、歴史的価値の高い建築物を持続的に後世に残すことを可能にした。	
	全景	内観(バンケット)		
	2	豊岡市役所 (豊岡市中央町)	(事業主) 豊岡市 (設計者) 株式会社日本設計関西支社 (施工者) 熊谷組・谷垣工業・共栄建設工業特定建設工事共同企業体	
 		庁舎建替えに伴い、北但大震災からの復興のシンボルとして地域に親しまれた旧本庁舎を曳家によって保存。新庁舎は旧本庁舎を中心としたシンメトリーなデザインで、景観上の配慮を行いながら新たなまちのシンボルとして建築。		
全景	執務室			
3	神河町立神崎小学校・幼稚園 (神崎郡神河町粟賀町)	(事業主) 神河町 (設計者) 株式会社内藤設計 (施工者) 前川建設株式会社		
	 	旧神崎中学校跡地に建築された小学校・幼稚園。ワークショップにより地元意見を聞き、県産木材を多く用いた暖かみのある空間を創出し、子供がのびのびと生活できる学校に仕上げている。建物を細かく分節化し、防火性についても配慮している。		
外観(小学校)	内観(小学校)			
4	阪神本線 三宮駅 (神戸市中央区小野柄通)	(事業主) 阪神電気鉄道株式会社 (設計者) 阪神電気鉄道株式会社・中央復建コンサルタンツ株式会社 (施工者) 大林・鹿島特定建設工事共同企業体		
	 	東口改札の新設や同一ホーム内乗り換えの実現によって、交通の流れを改善。その他歴史的価値の高い旧躯体と新躯体を融合し、現代的な波形天井を設置するなど、レトロな雰囲気が残る神戸市のターミナル駅としてふさわしい駅舎に改修。		
コンコース	プラットフォーム			

部門	番号	表彰対象者（主な活動拠点）	代表者名		
			理由		
まちづくり活動部門	1	こまがはやし 駒ヶ林まちづくり協議会 （神戸市長田区）	会長 <small>うらい せいご</small> 浦井 清五		
		 	古くからの漁師町で、昔ながらの路地が残った駒ヶ林町において、神戸市初の路地を活かしたまちづくりタイプの近隣住環境計画を策定。路地や防災空地の整備や災害時の助け合いマップの作成など、ハード・ソフト両面から防災まちづくりを推進。		
		近隣住環境計画決定	路地の整備		
	2	まちづくりリーダー養成講座OB会 （加古川市）	代表 <small>やすお まさこ</small> 安尾 昌子		
	 	「花とみどりのまちづくりリーダー養成講座」受講生が日岡山公園内に製作した花壇を、OBとして継続的に管理する仕組みを提案。年々増える花壇の継続的な維持管理が担保され、公園の景観向上に貢献。その他、近隣小学校の環境学習にも協力。			
	製作花壇	環境学習			
3	特定非営利活動法人環境21の会 （明石市）	理事長 <small>たけしげ いさお</small> 竹重 勲			
	 	明石市の事務所や明舞団地などを拠点に地域の子供や学生などを対象とした自然エネルギーの実験や環境学習を年数十回実施。五色町や夢前町でもケナフの栽培や炭焼・里山保全などを行い、幅広く低炭素化や環境保全に関する普及啓発活動を実践。			
	環境学習	里山保全活動			
4	いかるが 斑鳩ふるさとまちづくり協議会 （太子町）	会長 <small>くぼた ふみあき</small> 久保田 文章			
	 	斑鳩地区の景観形成地区指定を目指して設立。道路公共物の景観色への塗り替えや古い集会施設を地域活動拠点（「和らぎ広場」）として和風なデザインで改修するなど、住民の景観意識を向上させる活動を続け、今年景観形成地区に指定。			
	道路公共物塗り替え	和らぎ広場			

5	<p>くちがなや 口銀谷の町並みをつくる会 (朝来市)</p>  <p>修景された町並み かなや 銀谷のひな祭り</p>	<p>会長 はなあ さだよし 花尾 定義</p> <p>口銀谷地区の景観形成地区指定を契機に、鉾山まちとしての景観を活かした町並み修景・保全活動や地域の魅力を再発見するための調査・シンポジウム、「銀谷のひな祭り」の企画など景観と関連づけた活動を幅広く行い、地域を活性化させた。</p>
6	<p>ガーデンボランティアしばざくらフルール (西脇市)</p>  <p>175号線沿い交差点 きゅうきしけ 旧来住家住宅</p>	<p>代表 よねだ いくこ 米田 育子</p> <p>市花であるしばざくらを国道沿いの交差点や観光施設など人の流れの多い市内の要所に植栽。しばざくらの挿し芽講座を行ったり、自主生育した苗の無償提供を行ったりと、地域に親しまれた花をツールに、幅広く美しいまちづくりを推進している。</p>
7	<p>ララファーム (西宮市)</p>  <p>垂直緑化花壇 左:サークルタワー型 右:タイルの生け垣風</p>	<p>代表 なかお よしはる 中尾 吉治</p> <p>本団体が開発した廃棄材や市販部材を用いて市民がDIYでつくることができる垂直緑化花壇を用いた省スペース型都市緑化を提案。花や野菜など殆どの植物が同時に生育できるため、大学での園芸療法研究や小学校の教育現場にも用いられている。</p>
8	<p>あかしこうせん 明石高専ユニバーサルデザイン学生プロジェクト (明石市)</p>  <p>ユニバーサルデザインの体験学習 授乳室情報誌の作成</p>	<p>代表 おおつか たけひこ 大塚 毅彦</p> <p>明石高専の学生が地域住民や視覚障害者(眼の会)の方達と協働し、ユニバーサルデザインの観点からワークショップや体験講座を開催したり、市内の授乳室の現況調査を行ったりとユニークな活動を実践。人材育成面でも期待される取組である。</p>